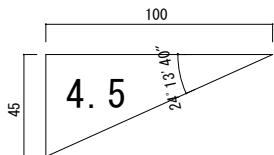
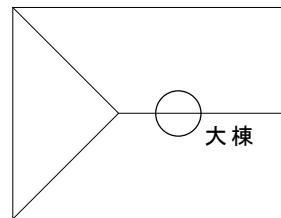


| | | |
|-------|--------------------------------|-------------|
| 屋根材名称 | 陶器製防災平板瓦 スーパートライ110共通（サンレイを除く） | 図面番号： |
| 図面名称 | P S樹脂瓦棧 大棟（F 1 / F 2 冠瓦・乾式） | F形-構12-大-PS |

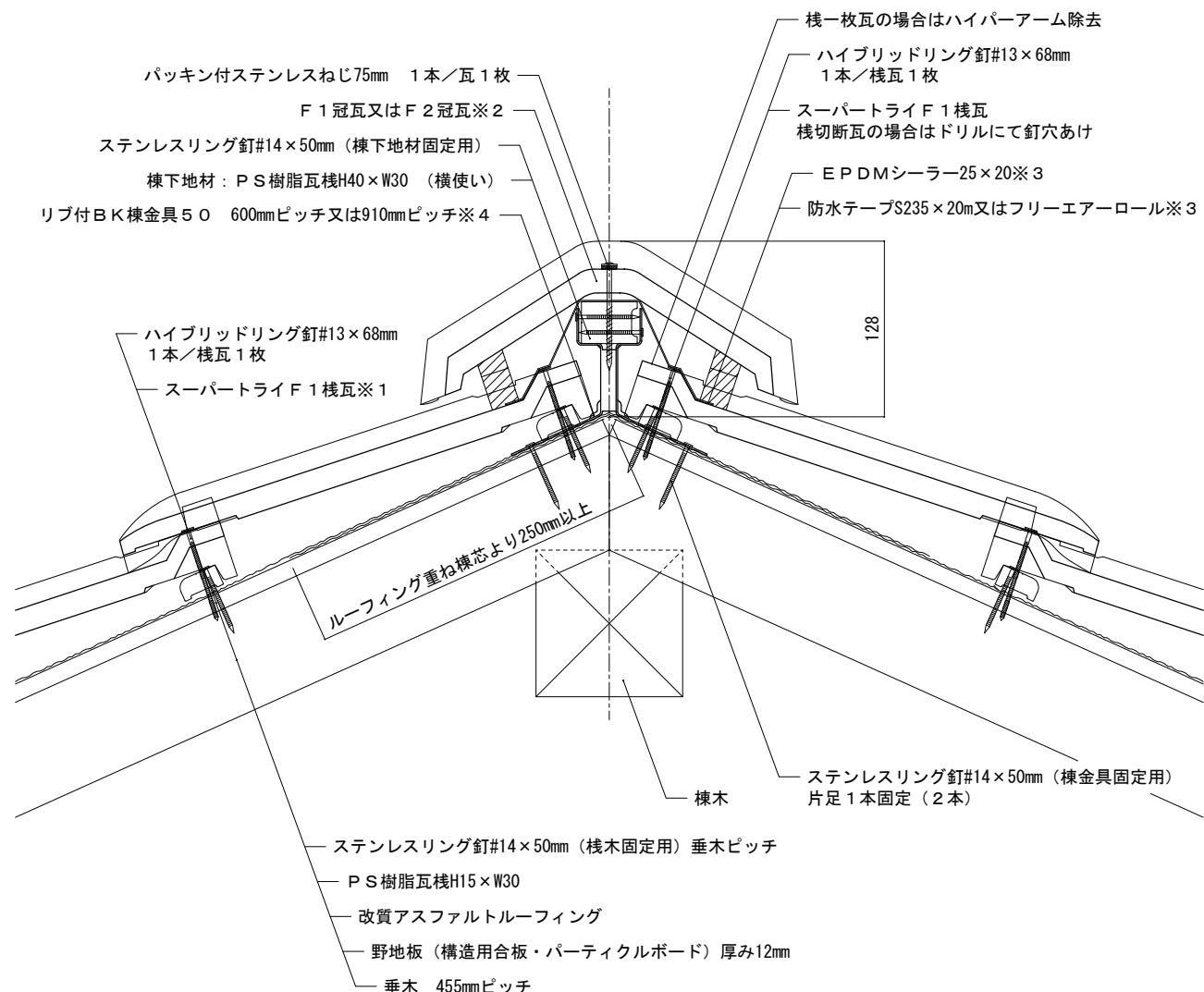


【屋根部位】



P S樹脂瓦棧の使用による施工方法の変更箇所

| 使用部材 | 通常工法 | P S樹脂瓦棧 |
|--------------|------------------------------|--|
| 棧木 | 棧木15×30以上（防腐処理材） ・縦棧必要 | P S樹脂瓦棧H15×W30 ・水抜き溝付きなので、縦棧必要なし |
| 棟用下地材 棟金具 | 垂木42×42（防腐処理材） リブ付BK棟金具40 | P S樹脂瓦棧H40×W30（横使い） リブ付BK棟金具50 ・棟用下地材の厚みが10mm程度小さいため、 棟金具の高さを10mm高いものを使用する。 |



備考:※1図はスープートライ110タイプ1を示しています。※2図はF 1冠瓦を示しています。

※3図は防水テープS235×20mを示しています。フリーエアーロールを使用する場合はE P D Mシーラー25×20は必要ありません。

※4防水テープ又はフリーエアーロールを使用する場合は、600mmピッチを推奨します。